

きづな



発行 第31号 令和7年2月1日 討議資料

輝く半田 未来の会

半田市新栄町37番3

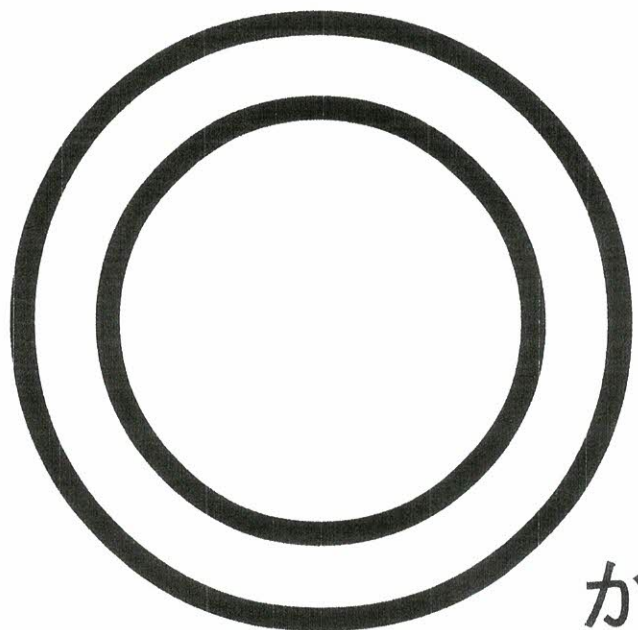
tel 0569-22-3398 fax 0569-22-3399

e-mail kagayaku-handa@na.commufa.jp

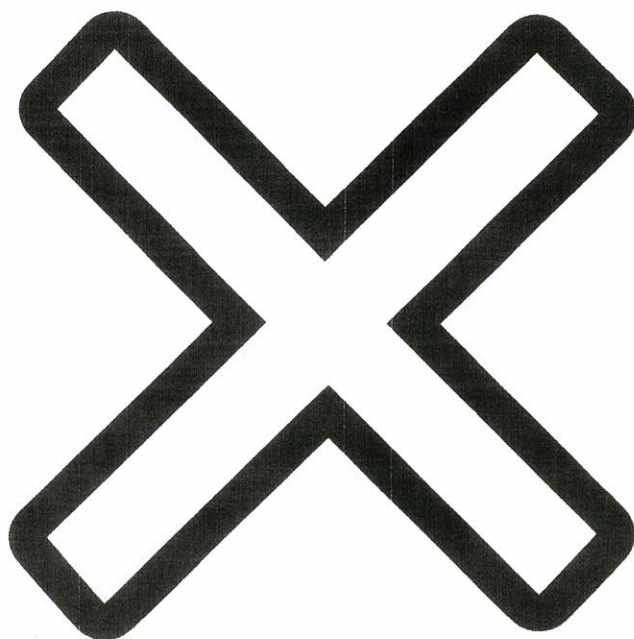
輝く半田市の未来を創る あなたのお話を聞かせて下さい

輝く半田未来の会 公式HP

このままで良いのか、半田市政！



か



か

今の市政に求められるもの、それは力強さです。

現在を直視し、未来の繁栄に繋げる**決断と実行の政治**です

半田市民の命を守るための医療体制の構築

赤レンガ広場に地域の中核病院を建設します

半田市の繁栄につなげる子育て支援愛知県一の街

幼稚園保育園小中学校の

給食費の無償化を実施します



今こそ
決断と実行の
力強い
半田市政が
必要です

力強い半田市政を取り戻す 決めるのはあなたです！

<https://kagayaku-handa.jp>
輝く半田未来の会公式HP



命は金銭に代えられない

令和7年4月1日から、二つの病院が経営統合します

半田市立半田病院→知多半島総合医療センター（第三次救急医療機関）

知多半島61万人の重篤患者・特殊疾病患者に対する
最高度の救急救命医療を担う病院として開院します。

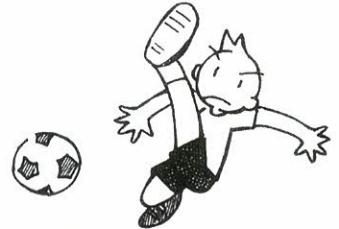


常滑市民病院→知多半島りんくう病院（第二次救急医療機関）

引き続き急性期・回復期リハビリテーション・地域の手術入院が
必要な重症患者を受入れる病院となります。

半田市の地域の中核病院は**知多半島りんくう病院**となります。

半田市の血税約350億円を投じた新病院建設の結果は、



半田市から地域の中核病院が無くなります

半田市民の二次救急患者は基本的に**知多半島りんくう病院**
（旧常滑市民病院）に搬送されます。

半田市民のすべての救急患者が、4月1日に開院する
知多半島総合医療センターへ搬送される保証は全くありません。

それが三次救急医療機関。受入れられるとしても余りにも遠すぎる。

これでは半田市民の命は守られません。

半田市内に中核病院を建設すべきです

病院事業の赤字を理由に半田市内に中核病院が必要ないとすれば
今後30年以内の発生確率が約80%の南海トラフ巨大地震の
発災時、半田市民はどこで命を繋げば良いのでしょうか。

日々の半田市民の命と健康を守るためにも、
巨大地震で被災した半田市民の命を守るためにも



赤レンガ広場に地域の中核病院を建設します

赤レンガ建物には、今後襲来する南海トラフ巨大地震での
被災者に対応する**臨時病院**としての機能を持たせます。

子育て支援、愛知県一の街、半田市！

市内には実に多くの空家が存在します。人口減少で街が衰退している証です。この人口減少による街の衰退を防ぎ、人口増を実現し街を活性化するためには、若い世代に半田市を選んでもらい、長く住んでいただく事が大切です。そのためには、子ども達が伸び伸びと育つ豊かな街づくりしなければなりません。

第一歩として、幼稚園保育園小中学校の 給食費の無償化を実施します

また、待機児童完全ゼロを、保育園・こども園・認定保育所での紙おむつの定額利用サービス等、出来る限りの支援策を実施します。

目指すのは、安心して生み育てられる**子育て家庭の豊かさの実現**です。

小中学校に洋式トイレが1016台
和式トイレが430台あります
今の小中学校の児童生徒は
和式トイレを使いません
使う習慣がないのです
しかし、いまだに和式トイレが
存在します。
**直ちに、全ての和式トイレを
洋式トイレにします**

只今研究中！！
質の高い学びを実現し、
学習内容を深く理解し、
資質と能力を身に着ける**協同学習**
という授業形態があります
「主体的な学び」「対話的な学び」
「深い学び」が実現できます
今までの授業を抜本的に改善し、
半田市の児童生徒の学習成果の
向上を実現させたいと思います

半田市で育つ子ども達は最高の宝であり、守るべき半田市民の何物にも代え難き
共有の宝です。未来の半田市を輝かせるこの宝である子ども達を
大切に豊かに育てる事こそ、今、求められています。



山本ひろのぶ 略歴

S24 半田市に生まれる
S47 愛知学院大学商学部を卒業
建設業界に就職
S59 山本博信建築事務所及び
行政書士事務所を開設現在に至る
H7 半田市議会議員初当選
以後連続 5期20年努める
保有資格 行政書士 一級建築士 防災士
一級土木施工管理技士 他
趣味 レク・インディアカ（ニュースポーツ）
スポーツ吹矢（三段）
篆刻 篆書道 十円玉磨き
鉄道（旧国鉄JRの全線乗車）
新幹線武雄温泉ー長崎間
金沢ー敦賀間の乗車で
前線完全乗車の目標達成です



山本ひろのぶは

どこの政党にも、属していません
どこの利権業者とも、無関係です
どこの既得権業者とも、無関係です
完全無所属です、公平・公正で
市民一人ひとりに寄り添う
清潔な政治を実践します

決めるべき時に、決めます
今すべき時は、今します
「決断と実行」の半田市政

<https://kagayaku-handa.jp>
輝く半田未来の会公式HP

市役所が変われば、半田市が変わる！

市役所の働き方改革

- ・市民の皆さんの一人ひとりに寄り添い、公平公正な対応をします
- ・市職員の意識改革を進め、誇りと情熱と使命感を持った働き方を進めます
- ・職務の研鑽を深め、確実な説明責任と円滑な市民奉仕を実現します
- ・職務により心身の健康を欠いた時、その健康を保持・増進する対策を強化します

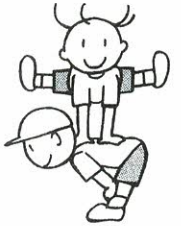


ふるさと納税の目標額を15億円とします

- ・半田市にとって約8億円の増収となります
- ・この収入を給食費に回せば市民の負担は軽減します
- ・市内の経済活性化にもつなげます

土曜・日曜・祝日の午前中に市民課を開庁します

- ・出生・結婚・お悔やみ等の相談・手続や証明書の取得を円滑にします
- ・市民生活にはお休みはありません、
市役所の都合ではなく、市民本位の市役所にします



図書館・博物館・南吉記念館の開館日を増やします

- ・休館日を減らし開館閉館時間を見直し、利用者への便宜の向上と施設の有効活用を進めます。
- ・観光資源としての役割も担います

直ちに、名鉄知多半田駅西に**送迎用の自動車の駐車帯**を新規に設置します
駅の利用者の便宜を図り、雨天や夜間の送迎自動車と道路通行車両の
安全を確保します。併せて、屋根付自転車置場を整備します。

防災一大地震等による被災想定を再検証し、市民の安全確保策を再検証

大災害に備える街づくりー家具の固定・感震ブレーカーの設置・避難路の確保

交通安全の推進ー見えにくくなった道路の白線等の安全表示を明確化

交通の円滑化ー主要道路での踏切遮断時間の短縮

総合体育館の建設ー半田病院跡地に建設する体育館は避難施設の機能を持たせる

欠食児童生徒の解消ー何らかの理由で三度の食事がとれない子どもの解消

発達障がい児の支援ー早期発見と二次障害を防ぎ健全な育成を実現

出産祝い金の贈呈ー一人目10万円、二人目20万円、三人目以降30万円

高齢者の生きがいー有意義な人生を送れるよう社会での活躍の場づくり

交通弱者の足の確保ー免許返納した高齢者等に対しコミュニティバスの無料化

地産地消ー市の施策については、地元の会社・商店を優遇し、地元経済の活性化

観光施策の充実ー観光資源の新たな発見と再認識を進め、賑わいの街づくり

完成後の武豊線高架下ー有効活用をJR東海と協議し推進

港湾施策の推進ー廻船で栄えた昔を取り戻し、港の繁栄づくり

人生を豊かにするー音楽・スポーツ・文化などを更に発展させる街づくり



もっともっと輝く半田市にするために、あなたのお話を聞かせて下さい